

**製品名: エフリン A1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86826**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:24 kDa; Observed MW:24 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Ephrin A1
別名	B61; EFL1; ECKLG; EPLG1; LERK1; LERK-1; TNFAIP4
遺伝子 ID	1942
SwissProt ID	P20827
免疫原	ヒトエフリン A1 の合成ペプチド

**背景**

この遺伝子は、エフリン（EPH）ファミリーのメンバーをコードします。エフリンおよび EPH 関連受容体は、受容体タンパク質チロ

シンキナーゼの最大のサブファミリーを構成し、特に神経系および赤血球生成における発達過程の媒介に関与していることが示唆されています。構造と配列関係に基づき、エフリンは、グリコシルホスファチジルイノシトール結合によって膜に固定されるエフリン A (EFNA) クラスと、膜貫通タンパク質であるエフリン B (EFNB) クラスに分類されます。この遺伝子は、EPHA2、EPHA4、EPHA5、EPHA6、および EPHA7 受容体に結合する EFNA クラスのエフリンをコードします。配列解析により、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが同定されました。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ

HUVEC  
kDa  
250 -  
150 -  
100 -  
75 -  
50 -  
37 -  
25 -  
20 -  
15 -  
10 -

Ephrin A1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HUVEC 細胞抽出物のウェスタン プロット分析。

